

製品名: DCT ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09851**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	59kDa

抗原情報

遺伝子名	DCT TYRP2
別名	L-dopachrome tautomerase (DCT) (DT) (EC 5.3.3.12) (L-dopachrome Delta-isomerase) (Tyrosinase-related protein 2) (TRP-2) (TRP2)
遺伝子 ID	1638.0
SwissProt ID	P40126
免疫原	アミノ酸配列範囲 171-244 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

背景

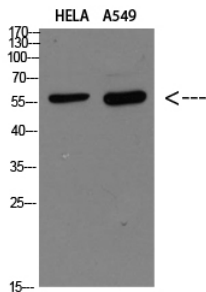
触媒活性:L-ドーパクロム = 5,6-ジヒドロキシインドール-2-カルボキシレート。補因子:サブユニットあたり 2 個の亜鉛イオンを結合

します。機能:ユーメラニンとフェオメラニンのレベルの調節に関与します。経路:色素生成;メラニン生成。類似性:チロシナーゼファミリーに属します。サブユニット:チロシナーゼ、TYRP1 および TYRP2 は、多酵素複合体を形成する場合があります。触媒活性:L-ドーパクロム = 5,6-ジヒドロキシインドール-2-カルボキシレート。補因子:サブユニットあたり 2 個の亜鉛イオンを結合します。機能:ユーメラニンとフェオメラニンのレベルの調節に関与します。経路:色素生成;メラニン生成。類似性:チロシナーゼファミリーに属する。サブユニット:チロシナーゼ、TYRP1、および TYRP2 は多酵素複合体を形成する可能性がある。

研究分野

チロシン代謝;メラニン生成;

画像データ



HELA A549 細胞ライセートのウェスタンブロット分析。抗体は 1:1000 に希釈。二次抗体は 1:20000 に希釈。